

# 沿岸

地域の話題・情報お寄せください

八戸支社 0178(43)1010  
 洋野支局 0194(69)1060  
 久慈支局 0194(53)3030  
 宮古支局 0193(62)1771  
 釜石支局 0193(23)5107  
 大船渡、陸前高田 合同支局 0192(27)3070

## 大井さんに激励の花

### 洋野・種市 中同級生 パラ五輪活躍願う

ロンドン・パラリンは24日、同級生から激励の花束を贈られた。

ピックの男子円盤投げ(車椅子使用)に出場が決まった大井利江さん(63)は、洋野町種市3大会連続となる大



花束を贈られ、健闘を誓った

舞台での奮闘を誓った。

同町種市の種市運動場に種市中時代の同級生5人が集まり、練習中の大井さんに花束を手渡した。同級生の一人、梨木和子さん(64)は「体調に気を付けて、震災を受けた洋野町に幸せを運んでほしい」と明るいニュースを願った。

大井さんはF53クラスで26歳62の世界記録を持つ。今大会はより障害が重いF51、F52クラスの選手たちと一緒に競う。順位は、障害の程度に応じた係数計算も経て決まるため単純ではないが、3大会連続のメダルを目指す。

東京での選手団結団式に参加し、23日の夜

と組合員の吹切繁さん(51)、長男で役場職員

の優さん(27)に感謝状を贈った。贈呈式は同漁協事務

所で行われ、初貝署長が原子内組合長と吹切繁さんに感謝状を手渡した。初貝署長は「県警のへりを要請し

たが霧で飛べなかった。無事に帰せたのは皆さんののおかげ」と感謝した。同署によると、釣り人は盛岡市の自営業、60代男性。20日午前4時ころから八木北港東側の防波堤で釣りをしていたが、昼ごろに高波で岸に戻れなくな



栄養学やドーピングに関する講話を真剣な表情で聞く釜石高の生徒

### ドーピング 対策に理解

#### 釜石高で講座

釜石市甲子町の釜石高(佐藤猛夫校長、生徒561人)は24日、同校でアンチドーピング・栄養講座を開き、運動部所属の1、2年生約150人が、スポーツ選手として必要な

体調管理やドーピングについて学んだ。市高齢介護福祉課地域包括支援センターの佐藤純代係長が栄養学、学校薬剤師で中田薬局(同市中妻町)の中田義仁代表がドーピングについて講話した。中田代表は禁止物質が含まれていると知らずに薬を飲んでしまっ

たという。役場で防災担当の優さんが繁さんに相談し、船を使って親子で釣り人を救助した。繁さんは「釣りをするときは浜の状況をみて、危険な場合はすぐ帰るなり、複数で行動した

「すっかりドーピング」などを丁寧に説明。違反事例を挙げながら「サプリメントよりも毎日の食事が大事。学んだことを実践してほしい」と呼び掛けた。陸上部マネジャーの佐々木麻緒さん(1年)は「選手のサポートをする立場。水分補給のタイミングなど気を付けたい。ドーピングについてもよく分かった」と理解を深めた様子だった。



陸前高田市 (23)

お悔やみ 大久保きよ

80の3(忠告)

大船渡市 (21)

お悔やみ 三浦美代子

1(弘志) 結婚▽吉田仁和、多